

磁気健康科学セミナー

認知症に対する磁気刺激の 有用性

磁気刺激により、大脳皮質の興奮性や皮質間のネットワーク機能を評価することができ、認知症の脳機能評価法として有用です。
シナプスの機能改善、可塑性などの効果もあり、認知症の治療法として期待されます。

平成30年

3/14 (水)

15:00 ~ 16:30

講師

産業医科大学病院 認知症センター

センター長 うお ずみ たけ のり
魚住 武則 先生



昭和55年九州大学医学部を卒業。
産業医科大学神経内科准教授、産業医科大学若松病院診療教授を経て、平成29年4月より、産業医科大学認知症センター センター長。

専門は認知症、磁気刺激、神経生理学、神経難病。

※産業医科大学病院 認知症センター(福岡県北九州市)

場所

経団連会館カンファレンス
(4階 402号室)

〒100-0004
東京都千代田区大手町1-3-2
TEL03-6741-0222

【最寄り駅】
東京メトロ「大手町」駅 C2b出口直結

